

27年11月分

問屋、仲買・小売商の先行き動向調査

1. 調査実施期間

平成27年 11月1日～ 27年11月10日

2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の問屋、仲買・小売商に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
11月分の回答企業数は43社である。

3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={「増加」の評価を行った回答の割合}×2+{「やや増加」の評価を行った回答の割合}-{「減少」の評価を行った回答の割合}×2-{「やや減少」の評価を行った回答の割合}÷2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		27/11月	12月	28/1月
仕入動向	国産材	1.5	△ 8.8	△ 9.4
	外材	△ 7.9	△ 7.7	△ 12.2
販売動向	国産材	10.3	0.0	△ 10.9
	外材	△ 1.3	△ 3.8	△ 10.8
在庫動向	国産材	△ 8.8	△ 10.3	△ 6.3
	外材	△ 11.8	△ 11.8	△ 9.5

・製材品の仕入は、国産材は11月の微増が12月、28年1月は減少。外材は3ヵ月連続して減少。

・製材品の販売は、国産材は11月の増加が12月は横ばい、28年1月は減少。外材は3ヵ月連続して減少。

・製材品在庫は、国産材、外材共に3ヵ月連続して減少。

(2) 価格動向 Weight. D. I.

品目	27/11月	12月	28/1月
スギ正角(グリーン)	△ 2.1	△ 2.1	△ 2.3
スギ正角(KD)	7.4	3.7	0.0
ヒノキ正角	5.4	7.1	1.9
ヒノキ土台角	5.4	3.6	0.0
米ツガ正角(現地挽)	2.0	2.0	0.0
米ツガ防腐土台角	4.0	0.0	0.0
米ツガ割物(現地挽)	4.0	0.0	0.0
米マツ平角	1.9	0.0	1.0
北洋アカマツタルキ(現地挽)	6.9	6.9	4.6
ホワイトウッド集成管柱	14.8	7.4	3.0
レッドウッド集成平角	0.0	1.9	0.0
型枠合板(輸入)	8.0	6.0	△ 4.3
針葉樹構造用合板	18.0	12.0	△ 2.2
針葉樹構造用合板(厚物)	18.8	10.4	△ 2.3

・スギ正角グリーンの価格はわずかながら弱含み、スギKDはやや強保合。ヒノキ製材品はやや強保合ないし保合。

・米ツガ製材品は11月のやや強保合から保合に。米マツ平角は保合。

・北洋アカマツタルキはやや強含み。

・WW集成管柱はやや強含み。RW集成平角は保合。

・合板は11月、12月のやや強含みが、28年1月は弱保合。

(3) モニターからのコメント

<荷動き動向>

仕
入
れ
動
向

東京

(米材問屋)

・米マツ一般材丸太では、US物10月積み輸出価格が若干下げに転じた。中国向け出荷が減少する中、ファイヤーウークロージャーが収束し、現地丸太在庫も増加傾向にあることが要因。

(外材問屋)

・全ての機種で入荷少なく、時にロシア材は1月末まで入荷少ない状況が続く見込み、欧州材も大量入荷はない。米加材も少なく仕入れ増えそうにない状況。

・無風です。

(集成材問屋)

・価格も落ち着いているので、しばらくは当用買いで行く。

(中国・南洋材問屋)

・ラワン材はまとまった入荷があり、当用買いが目立つ。

・産地原木状況回復するも、煙害で生産性悪く、産地価格は保合。仕入価格は円安分上昇。

・現状では、仕入は楽になりました。セーブしています。

(広葉樹等問屋)

・来年1月までは仕入を抑える状況。

(国産材問屋)

・良材の役物製品が減っており、良い物に関しては仕入している。

(仲買・小売)

・アカマツ3m、45×36の使用物件あり、それなりの数量が12月中に必要なので、量的に間に合わせられるか心配である。

・10月は思いがけない注文が出て良かった。

・エゾタルキ・スギ割材を中心に仕入している。外材はやや減少気味。

・価格動向は横ばい、落ち着いている。

・先行き見積りがなく、マンション（大型物件）の改修工事のみである。下地材以外の仕入出来ない状態。

大阪

(仲買・小売)

・プレカット増えている。

東海

(外材問屋)

・先月と同じく、P. C工場の稼働は上向いているが、後にずれ込むのは変わらず。米マツのメーカーから10月は過去最高の出荷量と聞いている。少々温度差あり。

(仲買・小売)

・11月のプレカット加工好調に付き、WW割材の価格、入荷が厳しい。

・11月に期待していたが、思った以上に良くない。品薄は4m、10.5cm角KDのみ。他の品物は順調に入荷するので余分に買う必要ない。

販
売
動
向

東京

(米材問屋)

・米マツ一般材丸太京浜マーケットでは、メーカーの丸太消費が進まず、問屋もカスケード中心の配船から価格も下げられず、問屋、メーカーとも厳しい状況が続いている。

(外材問屋)

・入荷量少なく、港頭在庫も減少しているため販売量は多くなならない。大手ビルダーが忙しいためプレカット工場は忙しいが、街場に仕事なく川下の荷動きは良くない。

・無風です。

(集成材問屋)

・10月は予想以上に良かった。11月も仕事は出来ると思うので、売上げは良いと思う。12月は後半落ちと思う。

(中国・南洋材問屋)

・ラワン材のバンドル荷動きは低調、注文材の引き合いは活発。メルクシFJL(フィンガージョイントランバー)のバンドル荷動きは順調。

・相変わらず、細かい注文が多く、手間ばかりかかる。

・最低限、ギリギリの売上げ。

(広葉樹等問屋)

・販売の「のび」が見られない。

(国産材問屋)

・構造材に動き。

・10月は今年一番の売上げであった。11月もその流れに期待したい。

販売動向	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事は細かいが、無垢材、特にスギ材の加工が多い。 (仲買・小売) ・小規模マンションが、10 現場ほど動き始めたので見通しは悪くない。 ・プレカットで国産材が多く出る。 ・11 月決算なのでがんばらないと。 ・エゾタルキなど月並みに出ている。 ・塗装・電気・水道・ガス等の工事はかなり忙しいようだが、大工工事は少ないようで、材料屋（材木屋）はまだまだのようです。その一方で、仕事が動き出したとの声もあるので、この先期待できるかも。 大阪 (仲買・小売) ・11 月、12 月は新築物件あり、少し忙しくなりそう。プレカット工場忙しそう。図面見積りに時間かかる。 ・小額のリフォーム物件になってきた、今月は例年より販売減か？ 東海 (外材問屋) ・動きが止まっています。 (仲買・小売) ・年内中は大忙しです。 ・11 月のプレカット加工好調に付き、WW 割材の価格、入荷が厳しい。 ・11 月は、プレカット販売以外は弱含みなので販売増は期待出来ない。
在庫動向	<ul style="list-style-type: none"> 東京 (米材問屋) ・丸太、役物カナダ製材品（c/c）とも不良在庫は見当たらず、入荷も絞られている。 (外材問屋) ・入荷量が少ないが、販売量も多くないため量的な変化は少ない。中でもロシア材が減少、WW が多くなる見込み。 ・無風です。 (集成材問屋) ・在庫は 10 月で減らしたので、そのまま維持したい。 (中国・南洋材問屋) ・入荷、出荷ともにバランスが取れている。 ・入出荷量同量にて変化なし。 ・何年か振りで、在庫が過剰気味になった。 (広葉樹等問屋) ・新規仕入はコスト高いが、出来るだけ在庫は維持したい。 (国産材問屋) ・小割は在庫になるヒマがない。 (仲買・小売) ・決算前で在庫整理をしたくても、外材が仕入不安定で在庫を減らせない。 ・変わらず。 ・北海道材が品薄らしく、いつもより多めにエゾタルキの在庫を増やした。 東海 (外材問屋) ・相変わらず WW だけがありません。 (仲買・小売) ・現状、品ぞろいは出来ているので、不足商品のみ手当てしたい。

〈価格動向〉	
スギ正角	<p>東京(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丸太価格から原価は上がっているようだが、いかんせん需要が弱い、保合続く。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変わらず。 ・全て保合。 ・全く動きなし。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時よりは値上げを言っている。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月、10月上昇する気配強かったが、上げ切れない状況である。
ヒノキ正角 土台角	<p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変わらず。 ・全て保合。 ・全く需要なし。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒノキ正角は少し強いが、量は出ない。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変化なし。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柱は安値安定、若干の値下げ。九州産土台やや強い。 ・正角は、9月が一番相場的に強かったが、現状は動き良くない。土台角は、9月、10月やや上昇して、11月は弱含みになっている。4m、10.5cm角のみ不足気味である。
米ツガ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正角(現地挽)は入荷量が少なく、コストも高くなっているが、強保合も値上げまでに至ってないのが現状。土台角はプレカットが忙しく、素材の値上がりもあり、メーカーは値上げの方向だがなかなか値上げが通らない状況。割物(現地挽)は入荷量少なく、コスト高となっていて強含みではあるが、他の樹種への変更もありなかなか値上げが通らない状況。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3m材が少なく、良材がない。 ・全て保合。 ・ツガ材割物の良材が少ない。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防腐土台はヒノキが増えている。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変化なし。
米マツ平角	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷動きは底を脱しているが、国内メーカーが値上げしないため、相場は変化しない。 ・無風です。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変わらず。 ・全て保合。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RWに引っ張られ、上げられない。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去最高の出荷(10月)だが動きなし。
北洋アカマ ツタルキ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入荷少なく1月末まで入荷少ない状況が続く、今後は現地価格と円安でコスト高のものが入荷、良材は値上げとなる。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3m材が少なく、良材がない。 ・全て保合。 ・良材が少ない。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横ばい。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入荷に時間がかかるも価格は安定。

WW・RW 集成材	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WWの荷動きは順調となっているが輸入材と国内メーカーの競合もあり、大きな値上がりなく強保合。RWの荷動きは良いが入荷量と国内メーカーの生産量もあり、不足感が少なくなかなか値上げまで行かない。 ・RWは無風です。 <p>東京(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年内は、価格はそのままか。 ・品薄感あり。 <p>東京(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WWのまとまった動きはない。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WWは、間柱関係が不足。RW変わらず。 ・全て保合。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平角は弱い。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納期が少々延びているが、価格動きなし。年内は横ばいか。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WWは、先月までに価格は上がり切った感。
合板	<p>東京(合板問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需要不振、港頭在庫増加しそう。 ・輸入型枠用合板は、未だ港頭在庫が高水準なことから価格面、横ばいが続く。荷動きも落ち着いたままと考える。針葉樹構造用合板は、今後时期的なものによる物流の停滞も考えられ荷動き、価格ともに若干の上昇があると思われる。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹構造用合板厚物が強い。 ・型枠用合板変わらず。針葉樹構造用合板は問屋によって価格差あり。 ・合板関係はやや強いも、当面は横ばいだと思う。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹合板は値上がりしている。 ・国産合板は下がる余地があるだろう。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹構造用合板は7月よりじわじわ上昇。@11月は850円～。針葉樹構造用合板厚物は、11月は@2,000円前後。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹構造用合板は現状安定入荷に時間要する。先行不透明。